

令和7年度第1回「あいち外国人材適正受入れ・共生推進協議会」ワーキンググループ
(労働環境、生活環境、日本語学習・日本語教育) 合同会議 議事概要

1 日時

2025年10月29日(水) 午前10時から正午まで

2 開催方法

オンライン

3 出席団体

名古屋出入国在留管理局
愛知労働局
東海北陸厚生局
東海農政局
中部経済産業局
中部地方整備局
中部管区行政評価局
愛知県商工会連合会
一般社団法人中部経済連合会
愛知県経営者協会
公益財団法人国際人材協力機構
愛知県職業能力開発協会
名古屋市
愛知県市長会(豊川市)
愛知県町村会(東郷町、武豊町)
公益財団法人愛知県国際交流協会
東海日本語ネットワーク
愛知県(順不同)

4 議事

(1) 基調報告

【講師】Ibis株式会社 代表取締役 ^{まさだ もりひろ} 政田 盛拓 氏

【テーマ】「現場で生きる日本語とつながりが、外国籍人材との共生社会を創る」

(2) 名古屋出入国在留管理局から、「育成就労制度」に係る情報提供

(3) 各WG構成団体からの取組報告及び意見交換

5 議事内容

(1) 基調報告

資料により報告（資料は講師の意向により非公開）

【主な意見・質疑】

（愛知県経営者協会）

愛知県経営者協会としても、外国人の方々と共生して、この地域を盛り上げていく必要があると考えています。その土台になるのは、皆さんとの共感を得たり、お互いの価値を理解しあったりするところにあると考えています。政田氏の今後の取り組みについて、行政との連携が決まっていることはあるのか、もしくは経営者団体等とも連携を図りたいと思っているのか、関係性の広げ方の想定について教えてください。

（政田氏）

愛知県経営者協会様ともぜひ一緒になって取り組ませていただきたいと思います。他の団体の皆様とも連携できればと思っています。

(2) 名古屋出入国在留管理局から、「育成就労制度」に係る情報提供

資料2により説明

【主な意見・質疑】

（東海日本語ネットワーク）

育成就労は日本語教育が関係してくると思いますが、日本語教育に関しては待ったなしの時期ではないでしょうか。例えば就業時間内に教育の機会がある、又は残業扱いにするというような制度設計ではないと、非常に困難が伴うのではないかと個人的には予測しますが、そのあたりのことですでに決まっていることはありますか。

（名古屋出入国在留管理局）

そのような情報はありますが、ご要望をいただいたことについては、本庁に伝えていければと思います。

(3) 各WG構成団体からの取組報告及び意見交換

資料3～11により報告

【主な意見・質疑】

（名古屋出入国在留管理局）

名古屋出入国在留管理局では出前授業といって、外国人との共生社会の実現などについて、学校に出向き、講座を行っていますが、現場の教員の方と外国人児童生徒の将来についてお話をするときに、外国人児童生徒の在留資格の知識がないため、助言することが難しいという声を聞くことがあります。教員の方から在留資格についての知識が欲しいとか、サポートが欲しいといったような声はありますか。

（愛知県教育委員会義務教育課）

学校から直接聞こえてこないというのが実情ですが、出前講座をしていただけるという話を伺えたため、今後そういう声が上がった時には相談をさせていただきます。

（東海日本語ネットワーク）

この協議会は労働環境、生活環境、日本語教育というように三つのワーキンググループに分かれています。東海日本語ネットワークは、日本語教育ワーキンググループに属していますが、私は当初から日本語教育というのはすべての領域に関わっているので、全体で考えてほしいというようなこと言わせていただいています。

この場を借りて、そういうお話をさせていただきたいのですが、外国人の側からすると、彼らは生活者でもあり、就労者でもあって、労働環境にも生活環境にも関わっているにもかかわらず、政策面では連携できていないというようなことが起きているのはもったいないなというふうに思っています。この協議会というのは、そういうところが一緒になって考えることができる、非常にありがたい場所であると思います。それで私は今回の合同ワーキンググループに参加することができて、今まで参加したことのない労働環境のワーキンググループの団体の方々のお話も伺うことができて大変嬉しく思っています。やはり、県の部局をまたいで、就労支援、生活支援、日本語教育を一緒に考える場が非常に貴重なので、ぜひ今後も、連携を進めていただけるような取り組みを主催者にはお願いしたいと思っています。

（事務局）

貴重なご意見ありがとうございます。今後も関係部局としっかり連携をして取り組んでまいります。

（事務局）

ほかに質問はないようですので、最後に政田様から、各団体のお話をお聞きになって、何かご意見やご質問があればご発言いただきたいと思います。

(政田氏)

今回参加させていただき、大変勉強になりました。様々な分野で皆様が活躍されていることや、知らないこともたくさんあり、私としても学びや得ることがたくさんありました。今後も連携して問題解決していくことや、一緒になってやっていくことが多いと思いますので、よろしくお願いいたします。

(事務局)

それではこれもちまして、本日の合同会議を終了させていただきます。なお、第2回目につきましては、1月頃に開催の予定で、事務局を愛知県労働局産業人材育成課が担当いたします。

本日はご多忙のところ、ご参加いただきましてありがとうございました。